

令和 7 年 6 月 1 6 日
山形県さくらんぼ作柄調査委員会

令和 7 年産さくらんぼ作柄の補完調査結果について

令和 7 年産さくらんぼ作柄調査（5 月 28 日公表）について、6 月上中旬に実施した補完調査の結果を、以下のとおりお知らせします。

- | | |
|----------------|---|
| 【予想収穫量】 | 8,600～9,700 トンに減収する見込み
(前回公表時予想収穫量 9,100～10,200 トン) |
| 【減収の要因】 | 雨除けのある「佐藤錦」が約 6 % 裂果している |
| 【収穫盛期】 | 6 月 10 日時点より、さらに 2～3 日程度早まる見込み |

- ・前年収穫量： 8,590 t
- ・平年収穫量： 12,700 t（過去 10 年間のうち最大と最小を除いた 8 カ年の平均値）

1 着果と果実肥大、裂果の発生状況

- 補完調査時の短果枝当たりの着果数は、作柄調査結果公表時と概ね同等である。
- 果実の肥大は、順調に進んでおり、平年並み～やや大きい。
- 5 月 31 日と 6 月 3 日の降雨で、雨よけ栽培の「佐藤錦」で裂果が発生し、500 t 程度減収する見込みである。
- 高温障害の発生は、現段階で一部みられており、今後の高温によって、高温障害果が発生すれば、更に減収する可能性がある。

2 収穫期の見込み

- 気温が高い日が続いていることから、収穫盛期は、「佐藤錦」、「やまがた紅王」、「紅秀峰」とともに、6 月 10 日時点より、さらに 2～3 日程度（作柄調査結果公表時よりも 4～5 日程度）早くなる見込みである。
- ・ 佐 藤 錦：6 月 13 日～21 日頃（6 月 10 日時点：6 月 15 日～21 日頃）
- ・ やまがた紅王：6 月 18 日～24 日頃（6 月 10 日時点：6 月 20 日～26 日頃）
- ・ 紅 秀 峰：6 月 20 日～27 日頃（6 月 10 日時点：6 月 23 日～30 日頃）

3 今後の対応

- 高温状態が続く予報となっているため、6 月 13 日発出の「いいもの成らせるさくらんぼ便り（緊急特別号）」に記載した高温対策及び早期収穫の指導を徹底する。
- 作業中はこまめに休憩して水分・塩分補給を行うなど、熱中症対策の指導を徹底する。
- 高所での作業が多くなることから、「脚立は、チェーンをかけて使用し、天板には登らない」などの安全対策の指導を徹底する。



【問合せ先】
山形県さくらんぼ作柄調査委員会事務局
(山形県農林水産部 園芸大国推進課内)
課長補佐（果樹振興担当） 安達栄介
TEL：023-630-2453
[広報監] 農林水産部次長 小泉 篤